



Frontier Spirit

甲府南高校だより 2022 Vol.1



校長挨拶

時代の『開拓者』たることを目指して 校長 篠原 茂樹



甲府南高校は創立60年目を迎える今日まで、『開拓者精神』を校訓として、「将来、日本や国際社会の様々な分野で活躍し、社会の発展に貢献できる人材の育成を図る」ことを教育方針に掲げ、教育活動に取り組んできました。

情報化やグローバル化が急速に進行し、過去や現在の既成概念や手段では対応できない時代に求められる力は、自ら課題を見つけ、その課題解決のために仮説を立て、順序立てて、解決に向けて実践する力です。社会の仕組みが急激に変化していく時代にあって、リーダーシップを取り、時代を切り拓いていく人材に求められる力です。

甲府南高校では、これから生きる皆さんが、未来を生き抜くために必要な力を育てたいと考えています。教職員一同、全力で皆さんをサポートします。さあ、甲府南高校で共に未来を切り拓きましょう。

志を胸に歩み出した卒業生 大学合格おめでとう！

今春卒業生(57期生)の主な合格大学

甲府南高校には共に頑張る仲間がいます

■国公立大学123名(現役のみ)

北海道大学2名、弘前大学1名、東北大学7名、秋田大学1名、山形大学1名、福島大学1名、茨城大学1名、群馬大学1名、千葉大学2名、電気通信大学2名、東京大学2名、東京外国語大学1名、東京学芸大学4名、東京工業大学1名、一橋大学1名、横浜国立大学4名、上越教育大学1名、富山大学1名、山梨大学32名、信州大学8名、静岡大学6名、大阪大学1名、鳥取大学1名、九州大学2名、鹿屋体育大学2名、宮城大学1名、東京都立大学6名、山梨県立大学6名、都留文科大学9名、長野大学2名、長野県立大学1名、諏訪東京理科大学2名、静岡県立大学5名、名古屋市立大学1名、大阪公立大学3名、北九州市立大学1名



■私立大学 370名

早稲田大学4名、慶應義塾大学6名、立教大学4名、明治大学8名、中央大学5名、青山学院大学3名、東京理科大学9名、法政大学9名、北里大学6名、山梨学院大学28名、山梨英和大学8名、健康科学大学8名 ほか

進路実現のために南高は様々な取り組みをしています。

- 授業は『45分 7校時制』で行われます。
中身の濃い多くの授業に触れることで、総合的な学力を身に付けることができます。
- 体系的な『キャリア教育』を推進しています。
フロンティア探究の時間を中心に探究的な活動やプレゼンテーションの機会を取り入れた『キャリア教育』を実践しています。
- 学習の機会が充実しています。
 - ①土曜日の有効活用・・・本校教員による1・2年生対象の土曜課外、1・2年生対象の登校学習会、3年生対象の理社課外、外部講師による土曜講座・春季特別講座など、生徒の多様なニーズに応えています。
 - ②自学自習ができる環境の充実・・・平日はエアコンが設置された自習室と図書館を活用しています。夏休みなどの学習対応のためにその他の教室も開放しています。

南高の特色 部活動も全力! 全国のステージへ

甲府南高校には、体育局・文化局をあわせると40の多種多様な部活動と同好会があります。放課後には、校内のあちこちから生徒たちの熱心かつ楽しげな姿を見ることができます。その中には、全国で活躍する部がいくつもあります。



～ 冬から春の報告 ～

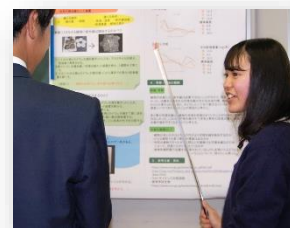
生命科学部 第65回日本学生科学賞 入選1等

12月24日に第65回日本学生科学賞中央審査において、山梨県審査会で選出された本校生命科学部アブラナ科班が「異種花粉拒絶機構の遺伝解析」の研究で、高校の部（全国上位20作品）入選1等を受賞しました。コロナ禍のため、現地での審査ではなくリモートによる審査となりましたが、著名な研究者や教授の先生方に様々なアドバイスをいただきました。

陸上部 市川真也子さん 2022日本室内陸上競技大阪大会

3月12日に大阪城ホールで行われた2022日本室内陸上競技大阪大会の60mハードルに、陸上部の市川真也子さんが出場しました。この大会への出場条件は、標準記録突破者から全国上位32名と非常に厳しい条件となっており、出場できる誇りを胸に大会に臨みました。出場の結果、B決勝4位8秒91の見事な結果を残し、南高陸上部に新たな歴史を刻みました。

甲府南高校 SSH スーパーサイエンスハイスクール事業の紹介



新たな価値を創生し、未来を切り拓くフロンティアスピリット

～持続可能な科学技術人材育成システムの構築～

スーパーサイエンスハイスクール(SSH)は理数教育の充実を図り、日本の未来を担う研究者や科学技術者の養成を目指す国家プロジェクトです。令和4年度から全国で8校のみの第Ⅴ期が認定されました。南高生は、理系・文系を問わず様々な活動に参加し、卒業後も様々な分野で活躍しています。

●SSHの授業

南高では、独自の科目を設定しています。全学年で取り組む「フロンティア探究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」では、課題研究への取り組みを通じて自然科学に対する、将来に役立つ実践的能力が養われます。また、英語科の学校設定科目「サイエンスイングリッシュ」では、英語による科学的な内容の授業を行っています。

●校外・海外研修・タイのコンケン大学付属高校との研究交流

県内外の研究施設、JAXA、山梨大学、東京大学生産技術研究所などの研究室を訪問し、専門の先生方の講義やワークショップを受講します。岐阜県の素粒子研究で有名なスーパーカミオカンデや海洋生物を採取し研究する千葉県臨海実習など、泊をとまう魅力的な研修もあります。海外研修では、世界規模の研究機関や大学を訪問し、貴重な体験を通して科学への興味・関心を一層高めていきます。

●サイエンスフォーラム（講演会）

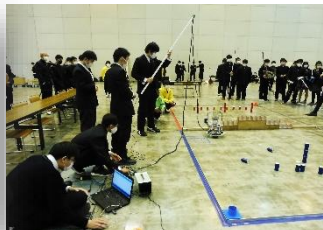
各界で活躍されている方々や、研究者や技術者等の講演会を実施しています。

●研究発表会

フロンティア探究の授業で行った1年間の研究成果を発表する、2月上旬に行われる発表会です。

●サイエンスワークショップ

自然科学系の4つの部活動では、課題研究や中学校への出前授業、県立科学館でのボランティアクルー活動に取り組みます。また、全国レベルの科学コンテストに参加し、上位入賞を果たしています。



山梨県立甲府南高等学校

〒400-0854 甲府市中小河原町2-2-2

Tel:055-241-3191 Fax:055-241-3145

URL <https://www.kofuminami-h.ed.jp>

Frontier Spirit — 開拓者精神 —

旺盛な意欲と行動力を持ち、未知の分野に踏み込むことを恐れない勇気を意味する、本校の校訓です。

